

Q&A

「マンガのえらび方がわからない」「どんなことを書けば良いの?」などの疑問に答えます。

Q1 マンガのえらび方をおしえて!

マンガが好きな家族や友だちに、おすすめを聞いてみましょう。自分ではえらばないジャンルにチャレンジしてみることで、世界が広がるかもしれません。図書館や書店で、話題になっている作品を手に取ってみるのもいいですね。パンフレットの「おすすめマンガ」も名作ぞろいです。ぜひ気持ちを動かされる一冊に出会ってください!

Q2 「感想文」ってむずかしい?

このコンクールは、感想文にかぎらず、手紙・エッセイなど書き方は自由です。大切なのは、感動や発見をほかの人に伝えられる、「あなたのこっぽ」を見つけること。まずは、いいなと思ったところや発見があったことを、読みながらどんどんメモしましょう。そのメモを見ながら、あなたが一番伝えたいと思ったことをふくらませてください。

Q3 決められた字数以内なら、何文字でも大丈夫?

たくさんのことばを使って人に伝えることはとても大切ですが、このマンガ感想文コンクールは自分の考えや気持ちをきちんと表現できていれば、字数いっぱいではなくても構いません。決められた字数の中で、自分が納得できるまで書ききってください。

Q4 絵も一緒に提出していい?

「大好きな気持ちを表現したいな」「絵もあったほうが言いたいことが伝えやすいな」と思ったら、ぜひ描いてみてください。(描かなくて審査には影響しません) 感想文とは別の用紙を使って、必ず裏面に名前を記入してください。

教員の方へ

団体応募(学校単位の応募)はWEB応募が便利です!

団体応募の作業工数を大幅に削減!
教員側からの応募状況確認が可能!

保護者・教員も代理応募できるため応募時の不備が少ない!

STEP.1

学校(クラス)の情報を登録



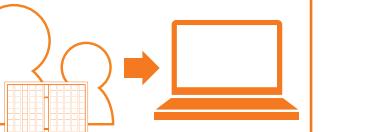
STEP.2

専用応募フォームの二次元コードを取得して児童・生徒に通知



STEP.3

児童・生徒もしくは保護者が作品をアップロード



※学校のほか、塾・フリースクールなど、さまざまな教育・活動団体からのご応募も受け付けます。

応募要項

2025より
WEB応募
受付開始!

対象マンガ

マンガの裏表紙または巻末に ISBN で始まる数字が記載されているもの、電子書籍の場合は正規配信版が対象となります。学習マンガ(歴史や科学などの教科学習を文章ではなくマンガにしたもの)を除きます。複数巻あるマンガは、全巻でも、その中の1巻でも応募可能です。

応募資格および文字数

- ①小学校低学年の部 (1~3年生) 400~800字以内
- ②小学校高学年の部 (4~6年生) 800字以内
- ③中学校の部 (1~3年生) 1200字以内
- ④高等学校の部 (1~3年生) 1600字以内

※特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の前期課程は中学校の部に、後期課程は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に応じる小学校の各部および中学校の部に応募してください。※学校のほか、塾・フリースクールなど、さまざまな教育・活動団体からのご応募も受け付けます。

応募受付期間

▶郵送
2025年7月1日(火)~9月12日(金)※必着

▶WEB応募
2025年7月1日(火)~9月15日(月・祝)

応募先

▶郵送
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-2-30 4F
JPIC「マンガ感想文コンクール」事務局

▶WEB応募
マンガ感想文コンクールホームページ
(<https://www.manga-kansoubun.jp>)

応募手順

公式ホームページからダウンロードした指定の原稿用紙(市販品も可)、自筆もしくは文書作成ソフトで作成してください。(絵を加えての応募もできます。作品と別の用紙で提出してください)

▶郵送の場合

1. 応募票をホームページからダウンロードして、必要事項を記入してください。

2. 作品1通ごとに、応募票1枚が必要です。原稿用紙のうえにクリップでとめてください。

※ホチキ・りのは使わないでください。

(注意)応募票に不備がある場合、審査対象外となる場合があります。

▶WEB応募の場合

1. 応募サイト上の申込フォームに、必要事項を入力してください。

2. 作品(原稿用紙)をアップロードしてください。

※応募票は不要です。

応募作品

●応募は日本語で書かれた作品に限ります。●一人何通でも応募できます。●応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限りません。(生成AIによる作文や不適切な引用があった場合、受賞が取消となる場合があります)●他のコンクール、コンテストとの二重応募は認めません。●応募作品は返却しません。必要に応じて控えをお取りください。

表彰

グランプリ…各部門1名
特別賞…各部門より若干名
団体賞…応募数、作品内容を考慮し若干団体(10名以上の応募があった団体が選考対象となります)

入賞者には、賞状、オリジナル図書カード(グランプリ3万円分、特別賞1万円分)を贈呈します。団体賞の入賞団体には、賞状・記念品を贈呈いたします。



*2024年度の記念品

入賞発表

入賞は2026年2月頃に本人・保護者の方宛に通知します。
※団体からの応募および個人への連絡が難しい場合など、在籍校に連絡することがあります。2026年3月、入賞者を招待し都内にて授賞式を予定しています。
※荒天など今後の動向により中止・延期する可能性があります

応募作品について

応募された方の作品・氏名・学校名・学年は、主催者の刊行物やWEBサイトのほか、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、書籍、教材、出版物など各種媒体で使用・公表することがあります。

お問い合わせ

E-mail : manga@jpic.or.jp

MANGA



後援 :

文化庁 / 北海道教育委員会 / 青森県教育委員会 / 岩手県教育委員会 / 宮城県教育委員会 / 秋田県教育委員会 / 山形県教育委員会 / 福島県教育委員会 / 茨城県教育委員会 / 栃木県教育委員会 / 群馬県教育委員会 / 埼玉県教育委員会 / 千葉県教育委員会 / 東京都教育委員会 / 神奈川県教育委員会 / 新潟県教育委員会 / 石川県教育委員会 / 富山県教育委員会 / 長野県教育委員会 / 静岡県教育委員会 / 愛知県教育委員会 / 三重県教育委員会 / 滋賀県教育委員会 / 大阪府教育委員会 / 兵庫県教育委員会 / 奈良県教育委員会 / 和歌山県教育委員会 / 鳥取県教育委員会 / 岡山県教育委員会 / 山口県教育委員会 / 徳島県教育委員会 / 香川県教育委員会 / 高知県教育委員会 / 福岡県教育委員会 / 茨城県教育委員会 / 長崎県教育委員会 / 熊本県教育委員会 / 大分県教育委員会 / 宮崎県教育委員会 / 鹿児島県教育委員会 / 沖縄県教育委員会 / 富山市教育委員会 / 金沢市教育委員会 / 京都市教育委員会

一般社団法人 日本書籍出版協会 / 一般社団法人 日本雑誌協会 / 一般社団法人 日本出版取次協会 / 日本書店商業組合連合会 / 公益社団法人 書店推進運動協議会 / 公益財団法人 文字・活字文化推進機構

マンガ感想文コンクール2025特設サイト

2025年7月 OPEN

[manga-kansoubun.jp](https://www.manga-kansoubun.jp)



© 金城幸子 / 桃田商店
© 青山昌也 / 小学館
© Horomi Akaya / SQUARE ENIX
© 緑川ゆき / 集英社
© 口井義久 / 双葉社
© 佐藤由香 / KADOKAWA
© 朝日新聞出版
© 朝日新聞社
© 朝日新聞デジタル
© 朝日新聞出版社
© 朝日新聞出版社

主催 : 一般財団法人出版文化産業振興財団 (JPIC)
共催 : マンガ感想文コンクール実行委員会
協力 : コミック出版社の会
協賛 : 秋田書店 / アルファポリス / KADOKAWA / 講談社 / 集英社 / 小学館 / スクウェア・エニックス / 白泉社 / 双葉社 / 日本書店普及株式会社

KANSOUBUN

2024年度審査員からのメッセージ

マンガを言葉にする
楽しさと難しさ

吉村和真教授

「マンガって面白いよね」とか「あの場面が好き」とか、マンガの魅力について家族や友達と話した経験がある人は多いでしょう。なかには推し活のキャラクターがいる人もいますよね。たしかに作品の絵柄にストーリー展開、キャラクターに世界観など、マンガの魅力はさまざまに存在します。

ですが、「マンガはどこがどんなふうに面白いのか」とか「なぜあの場面にこんなに感動してしまうのか」という具合に好きな作品やマンガそのものについて深く考え、それを言葉にすることは、決して簡単な作業ではありません。なぜならマンガには、絵と文字だけ

プロフィール

1971年福岡県生まれ。京都精華大学マンガ学部教授・学校法人京都精華大学理事長。専門は思想史・マンガ研究。主な著書に「マンガの教科書—マンガの歴史がわかる60話」(鶴川書店、2008年)、「マンガノミスター創作者と研究者による新たなアプローチ」(樹村房、2021年)など。マンガ研究の環境を整備するために、日本マンガ学会や京都国際マンガミュージアムの設立に奔走する。一日三食の食事と同じように、毎日マンガを読みながら、マンガの歴史やマンガが人間に与える影響について研究している。

応援メッセージ

まだ見ぬあなたに
出会う旅

矢部太郎さん

このマンガ感想文コンクールで、過去に僕のマンガについて書いた作品が入賞したことがあります。その感想文を読ませてもらう機会があり、僕はとても嬉しく感動しました。自分のマンガを通じて感じたことや、考えたことを言葉で表現してくれたこと、そしてなによりも、書いた人と出会い、深くつながれた気がして感動したのです。

感想文というものは、そのマンガを誰かに伝えたい！その誰かのために書く。そういうものだと思います。でも僕は「誰かのために」だけではないと思うんです。感想文は「あなたの自身のために」書くのだと思います。

プロフィール

1977年生まれ。東京都出身。芸人・漫画家。2018年、初めて描いた漫画「大家さんと僕」(新潮社)で手塚治虫文化賞短編賞を受賞。「大家さんと僕」これから「ぼくのお父さん」「プレゼントでできている」(すべて新潮社)、「楽屋のトナくん」(講談社)、「マンガばけ日和」(かんき出版)など著書多数。俳優としてはNHK大河ドラマ「光る君へ」で乙丸役を好演。

2024年度受賞者のコメント

高等学校の部
グランプリ

後藤初音さん

読んだマンガ
森下 suu 著
『ゆびさきと恋々』
(講談社刊)

応募者の声

身近なテーマが多いので、
自分の気持ちをそのまま表現できました

どれだけマンガに励まされているかを、
伝えられてよかったです

マンガの編集者さんにも
読んでもらえてうれしかった

感想を書くことで、
あらためてマンガっていいなとおもった

いつも家族でマンガを共有して
楽しんでいるので、書きやすかったです

※部門・受賞者の学年区分は2025年3月当時のものです。
受賞作品はコチラから→manga-kansoubun.jp

迷ったときのおすすめマンガ

集英社



ONE PIECE

尾田栄一郎



鬼滅の刃

吾詠呼世晴

僕のヒーロー
アカデミア

堀越耕平



キングダム

原泰久



君に届け

椎名軽穂

作品テーマごとにジャンルのタグをつけています。選ぶときの参考にしてください。※出版社50音順(原作/マンガ/キャラクター原案順に記載)

冒險 ヒーロー 友情 笑い 成長・絆 異世界 青春 学校・部活 歴史

ファンタジー 戦記 ヒロイン ホラー 家族 動物 愛情 その他

秋田書店



BEASTARS

板垣巴留

片倉のおっさん、
剣聖になる~たたかの田舎の剣豪譲範
だたかの田舎の剣豪譲範

乍藤和樹

歴史 ファンタジー

斎藤義龍に
生まれ変わったので、
織田信長に国譲りして
長生きするを目指します!眞木頼／村田ゆうき／
マキムラシユウスケ

笑い ファンタジー



王家の紋章

細川智栄子あんど
笑~みん

愛情 ファンタジー

天幕の
ジャードゥーガル

トマトスープ

歴史



ドラえもん

藤子・F・不二雄

ファンタジー 友情

こちむいて!
みい子

おのえりこ

家族 愛情



葬送のフリーレン

山田錦人／アベツカサ

ファンタジー 友情



アオアシ

小林有吾

ヒーロー 成長・絆



青のオーケストラ

阿久井真

学校・部活 友情

アルファポリス



ゲート

自衛隊

彼の地にて、
斯く戦えり

柳内たくみ／竿尾悟

強くて
ニューサーガ

阿部正行／三浦純



勘違いの工房主

時野洋輔／古川奈春

成長・絆

いづれ最強の
鍊金術師?

小孤丸／ささかもたらう

ファンタジー

最後にひとつだけ
お願いしても
よろしいでしょうか

鳳ナナ／ほおのきソラ

ヒーロー



鋼の鍊金術師

荒川弘

ファンタジー 家族



黄泉のツガイ

荒川弘

ファンタジー



黒執事

枢やな

ファンタジー



地縛少年

あいだいろ

学校・部活

その着せ替え人形は
恋をする

福田晋一

青春 学校・部活

KADOKAWA

戦争は女の顔を
していないスエトローナ・アブジエ・ヴィーチ／
小梅けいと

光が死んだ夏

モモクロレン

文豪
ストレイドッグス

朝霧カフカ／春河35

歴史



よつばと!

あづまきよひこ

笑い



日常ロック

トラゾー／松並香葉／
日経

日常



3月のライオン

羽海野田カ

青春



夏目友人帳

緑川ゆき

ファンタジー



暁のヨナ

草品みずほ

ファンタジー



数学ゴールデン

藏丸竜彦

青春 成長・絆



ペリリュー

武田一義

歴史 友情

講談社



薫る花は凜と咲く

三番見サカ

転生したら
スライムだった件伏瀬／川上泰樹／
みつばー

星降る王国のニナ

リカチ

とんがり帽子の
アトリエ

白浜鷗



メダリスト

つるまいかだ



新クレヨンしんちゃん

日井健人／UYスタジオ

鉛筆付与術師が
自分の強気に気付くまで戸倉修／アラカワシン／
白井鏡利